

4 地区小体連のあゆみ

[1] 宮崎市小学校体育連盟

I 年間事業

期 日	曜	事 業 名	主 な 内 容	会 場
4月28日	金	常任理事会	年間事業計画・第1回理事会内容について	生目台東小学校
5月9日	火	第1回理事会	役員選出 事業計画	市中央公民館
5月25日	木	常任理事会	水泳競技大会検討・研究推進	生目台東小学校
6月6日	火	第2回理事会	水泳競技大会検討・研究推進	市中央公民館
7月13日	木	常任理事会	水泳大会プログラム編成	生目台東小学校
7月26日	水	第3回理事会	水泳大会前日準備	県総合運動公園水泳場
7月27日	木	第49回宮崎市小学校水泳競技大会		県総合運動公園水泳場
8月3日	木	体育科指導力向上ステップアップセミナー		生目台東小学校
8月8日	火	常任理事会	水泳大会反省・陸上競技大会検討・研究推進	生目台東小学校
8月23日	水	第4回理事会	陸上競技大会検討 研究推進	生目の杜 遊古館
10月12日	木	常任理事会	陸上競技大会プログラム編成	生目台東小学校
10月26日 27日	木 金	宮崎県学校体育研究発表大会延岡・西臼杵地区大会		延岡市民体育館 延岡市立伊形小学校
10月30日	月	第5回理事会	陸上大会前日準備	県総合運動公園ハイビスカス陸上競技場
10月31日	火	第52回宮崎市小学校陸上競技大会		県総合運動公園ハイビスカス陸上競技場
11月28日	火	授業研究会	授業研究・研究協議	本郷小学校
12月7日	木	授業研究会	授業研究・研究協議	住吉小学校
12月8日	金	授業研究会	授業研究・研究協議	大宮小学校
1月26日	金	常任理事会	年間反省・次年度に向けて	生目台東小学校
2月16日	金	第6回理事会	年間事業報告・研究部反省 事業部反省・次年度の計画	宮崎市民文化ホール 会議室

II 事業部のあゆみ

1 水泳競技の部

- (1) 大会名 第49回宮崎市小学校水泳競技大会
- (2) 実施期日 平成29年7月27日(木)
- (3) 会 場 KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園水泳場
- (4) 参加児童 宮崎市内各小学校5、6年生代表児童(のべ1463名)
- (5) 実施種目 ○ 50m(自由形、平泳ぎ) ○ 200mリレー
- (6) 競技方法 ○ タイムレースとする
○ 出場は、リレーを除き、一人1種目とする。
○ 競技は、原則として学年別、男女別とする。
○ その他細部については、宮崎市小学校体育連盟による競技規則を適用する。
- (7) 日 程 開会式 8:30 競技開始 9:00
競技終了 15:10 閉会式終了 15:30

(8) 表 彰

- 上位10位までを入賞とし表彰する。
- 参加児童全てに記録証を渡す。

(9) 反 省

本年度は、県総合運動公園水泳場を使用し、市内5・6年生の代表児童が集い一斉開催で行った。競技の進行に留意し、予定時刻通りに大会を終了することができた。これは、役員による事前検討会を十分に行い、係がうまく連携しながら運営できたとともに、水泳連盟の協力があつたからである。特に、水泳連盟の方々には、タッチ板や電光掲示板の設置から記録集計の補助等までかかわっていただき、大変ありがたかった。また、選手が炎天下で長時間過ごすことに関しては、各学校の待機場所に簡易テントの準備をしたり、各学校で熱中症対策をしたりして無事に大会を進行することができた。

参加した児童は学校での事前指導が十分に行われており、きびきびと行動することができた。スタートについても水中スタートでスムーズに進行できた。また、応援する態度も良く、最後まで熱心な声援が響いていた。保護者の方にも事前に学校を通し応援時のことの連絡を行い、マナーを守り熱心な応援が見られた。多くの人が集まる大会なので、地震や津波が起こった場合の避難マニュアルを作り、体育主任やそれぞれの学校の先生方と共通理解を図った。今後、さらに検討を重ねていきたい。

次年度は一昨年と同様に、全小学校を13ブロックに分けて開催する予定である。県内トップレベルの施設である本会場で開催する意義も大きい。出場できる選手の数を増やし多くの児童がチャレンジできる大会にするためにもブロック別開催は必要だと考える。

今後も、本年度のように県総合運動公園水泳場で開催する大会と各ブロックで開催する大会を隔年で実施することによって、どちらのメリットも生かしながら、より充実した大会になれるよう、市小学校体育連盟として努力していく所存である。

2 陸上競技の部

- (1) 大会名 第52回宮崎市小学校陸上競技大会
- (2) 実施期日 平成29年10月31日(火)
- (3) 会 場 KIRISHIMA 宮崎県総合運動公園 ハイビスカス陸上競技場
- (4) 参加児童 宮崎市内小学校6年生(参加人数3715名)
- (5) 競技種目
- | | | | |
|---------|-----------|------------|--------|
| ◎一般参加種目 | 80m走 | 50mハードル走 | ロードレース |
| ◎選手参加種目 | 100m走 | 50mハードル走 | |
| | 800m走(女子) | 1000m走(男子) | |
| | 走り幅跳び | 走り高跳び | |
| | ソフトボール投げ | 400mリレー | |
- (6) 競技方法
- 選手種目については、タイムレースとする。
 - 児童の出場は、リレー(選手)を除き一人1種目とする。
 - 児童の服装は、体育服とし、スパイク使用は禁止とする。
 - 細部については、宮崎市小学校体育連盟による競技規則を適用する。
- (7) 日 程
- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 開会式 | 9:10 | 競技開始 | 9:45 |
| 競技終了 | 15:00 | 閉会式終了 | 15:20 |

(8) 表 彰

- 選手種目市内上位10位までを入賞とし表彰する。
- 陸上教室参加児童すべてに記録証または努力賞を渡す。

(9) 反 省

市内全小学校6年生と役員、保護者等で4000人を超える人が集まる盛大な大会となった。選手の児童、一般走の児童どちらの児童も自分の持てる力を発揮しようと一生懸命に自分の出場する種目に取り組んでいた。また、学校での学習がしっかり行なわれており、レベルの高い動きをしている児童が多くいた。さらに自分の記録がよくなって喜ぶ児童の姿や順位が上位に入って喜ぶ姿も見られた。応援では、自分たちの学校の応援はもちろんのこと、隣接する学校と共同で応援する学校もあり、盛り上がった。

本年度は、生目の杜運動公園改修工事のために県総合運動公園で行った。場所が変更になったが、昨年度に引き続き、写真判定機の操作補助等、陸上連盟の方々に協力をいただき、スムーズな進行ができた。審判や判定の仕方等にも助言をもらい大変感謝している。今後もぜひ協力を要請したいと考えている。また、運営や児童管理を行う先生方が様々な観点から協力してもらい、大会進行を円滑に行うことができた。

市内全小学校の6年生が一堂に会して大会を開催する意義は大きい。大規模な大会を開催する上で配慮すべきことはいろいろとあるが、子どもたちのために今後も実りある陸上競技大会にしていきたい。